

本資料は、商品発売に当たって作成された報道機関向け発表資料を転載したものです。
なお、本商品につきましては、新規および追加のご契約のお取扱をしておりません。

2002年2月21日

退職後の人生に備えて安全、効率的な資産運用手段を求め
日本の消費者ニーズへの対応を目指して、

革新的な新型投資型年金商品
「マニユソリューション」全国発売開始

マニユライフ生命保険株式会社(代表取締役社長兼CEO トレバー・マシュウズ)は、顧客ニーズに革新的かつ独創的な方法でお応えするべく、2月25日(月)より、新タイプの投資型個人年金保険「マニユソリューション」の全国発売を開始します。

マニユソリューションの発売に際してトレバー・マシュウズは次のように述べています。

「私達は、お客様とご家族が経済的にゆとりある未来を築くお手伝いをするため、マニユソリューションならではのユニークな機会をご提供できると確信しており、今回の発売に非常に興奮しています。当社の目標は日本でもっともプロフェッショナルな生命保険会社になることであり、マニユソリューションの発売開始は、当社としてその目標達成の新しい重要な一歩を踏み出すものです。」

マニユソリューションはより豊かな退職後の人生を自らが責任を持って充実させなくてはならないという自覚をますます強めつつある日本のお客様に最良の「ソリューション(解決策)」を提供するために開発いたしました。そのため、安全性、流動性、柔軟性そしてよりよいリターンを得られる可能性をともに持ち合わせた商品が求められています。

日本初

マニユソリューションは次の3つの「日本初」を含む数々の重要な特長をお客様に提供しています。(下記太字部分)。

(1)元本確保型と3つのライフスタイル・ポートフォリオというユニークな組み合わせが一商品に

- 元本確保型は安全性を求めお客様のためにご用意しました。リターンを低位に設定し、年金支払開始時には積立金が一時払保険料を下回ることはありません。
- 3つのライフスタイル・ポートフォリオーマニユライフ社の最新投資理論に基づくアセットミックスによって分類された堅実成長型、安定成長型、積極成長型—が、お客様の目的、リスク・プロファイル(投資スタイル)に応じて、柔軟なファンド選択を可能にします。

元本確保型やライフスタイル・ポートフォリオ間のスイッチングにより、お客様はライフステージに合わ

せて柔軟に投資ミックスを変えていくことが可能です。

(2)運用実績に関わらず、基本年金額を最低保証

- 運用実績にかかわらず、またファンドの組み合わせ状況の如何を問わず、ご契約時にお約束した基本年金額(一時払保険料の80%に基づいて計算された年金額)を最低保証することにより、お客様の資産の安定性を災害、災難等の不慮の事故および市場パフォーマンスに関わらず、提供します。

(3)年1回の積立金引き出し

- 毎年の契約応答日から1ヵ月間のウィンドウ期間は、解約控除や手数料なしで積立金の10%まで引き出し可能とすることにより、お客様の資金ニーズの変化にもお応えします。

グローバルな専門知識によるバックアップ

マニユソリューションは、カナダに本拠地をおく国際企業であるマニユライフ生命の親会社、マニユライフ・ファイナンシャルのグローバルな専門知識を駆使して開発されました。マニユライフ・ファイナンシャルは長年にわたる経験と資産形成分野、とりわけ米国での変額年金商品の開発と販売において顕著な実績を収めています。マニユライフ生命はこのような変額年金商品に関するグローバルな専門知識を日本へ導入し、マニユソリューションを通じて、シンプルで理解しやすい商品特徴とともに、最新投資理論に基づいた国際分散投資を行う新たな機会をお客様にご提供いたします。

マニユライフ生命は、カナダに本拠を置くマニユライフ・ファイナンシャル社のグループ企業です。マニユライフ・ファイナンシャル社は、世界で最も成功している保険企業の一つで、100年以上の歴史を有し、世界15カ国・地域で業務を展開しています。マニユライフ生命は、最新の経済的保障・資産運用商品とサービスの提供を通じて顧客の変化するニーズにこたえ、日本で最もプロ意識の高い生命保険会社を目指します。

マニユソリューションによる6つのソリューション

1. マニユソリューションは長期投資が基本

長期投資で重要なことは、お客様の大切な財産を託せる信頼できる会社選びです。マニユライフ生命は、世界的な格付会社スタンダード&プアーズ社から「保険財務力が非常に強い」と評価され、上位格付の一つである「AA+」の評価を取得しています。(2002年1月現在)

2. 効率的なアセットアロケーションによる国内外への分散投資

運用成果の鍵を握るといわれているアセットアロケーション。マニユライフ・ファイナンシャルグループの最新の投資理論に基づく国内外への分散投資により、お客様の投資スタイル(リスクとリターン)に合う最も効率的なアセットミックス(資産構成)をご提供します。具体的には、「二元的リスク・アプローチ」という手法に基づき、短期的な価格下落リスクを抑えるとともに、長期的な収益目標を達成できるように、長期と短期の両面からリスク管理を行っています。

3. 運用成果にかかわらず基本年金額を最低保証

運用成果にかかわらず、基本保険金額(一時払保険料)の80%に基づき計算される基本年金額を最低保証します。(日本初)

4. 3つのライフスタイル・ポートフォリオと元本確保型

元本確保型を含む4つの特別勘定間でお客様のライフスタイルに応じたスイッチング(積立金の移転)が可能。(日本初)積立金の移転は、年間4回まで手数料なしで可能です。その際の収益金にかかる税金は繰り延べされます。金融市場の変化や運用状況、またお客様のライフスタイルに応じて柔軟に対応することができます。

5. 毎年、積立金の10%まで引き出し可能

年単位の契約応当日から翌月の月単位の契約応当日までの1ヵ月間(ウィンドウ期間)は、積立金の10%まで解約控除なしで引き出しできます。(日本初)

長期投資による資産形成を基本にしながら、短期的な資金ニーズにもお応えします。

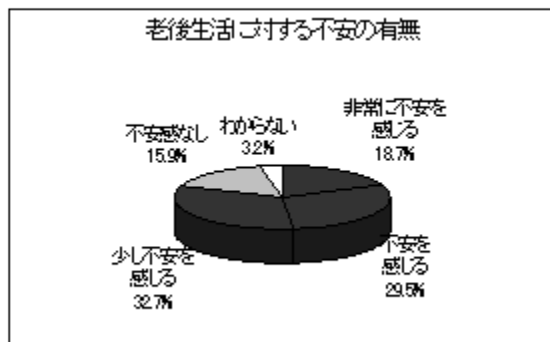
6. 生命保険ならではの税制メリット

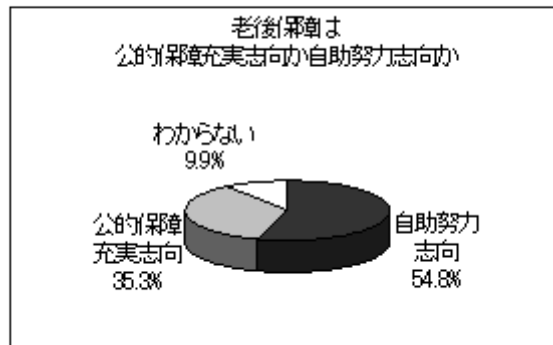
マニユソリューションは、投資と生命保険および年金のパッケージ商品。税務上は一般の生命保険商品と同様の取扱いとなりますので、相続時の死亡給付金に対する非課税枠など、相続税対策としても活用できます。(生命保険料控除の対象となります。)

I 「マニユソリューション」発売の背景・趣旨

1. 高齢化社会における自助努力型金融商品へのニーズ

高齢化社会の進展に伴い、老後の生活資金確保への関心が従来にも増して高まっています。就業人口の減少が予測される中、自助努力型の金融商品へのニーズは今後一層強まることが予想されます。

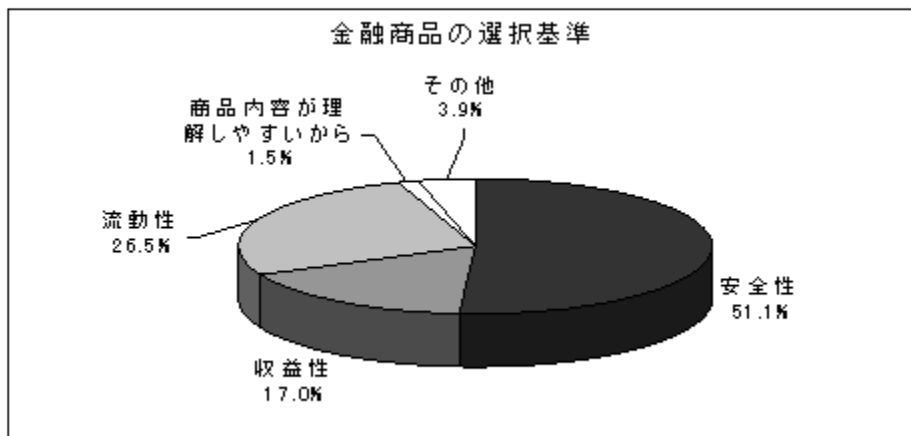




グラフはいずれも生命保険文化センター平成13年11月「生活保障に関する調査」より作成

2. 金融商品の選択基準

金融商品に消費者が期待する点として、「安全性」をあげる声が最も多いのは今日も変わりありません。しかしその一方で、長期化する低金利を背景に、預貯金などの固定金利型商品に資産形成機能を求めることは難しくなっています。



グラフは金融広報中央委員会平成13年「家計の金融資産に関する世論調査」より作成

3. マニユライフのソリューション

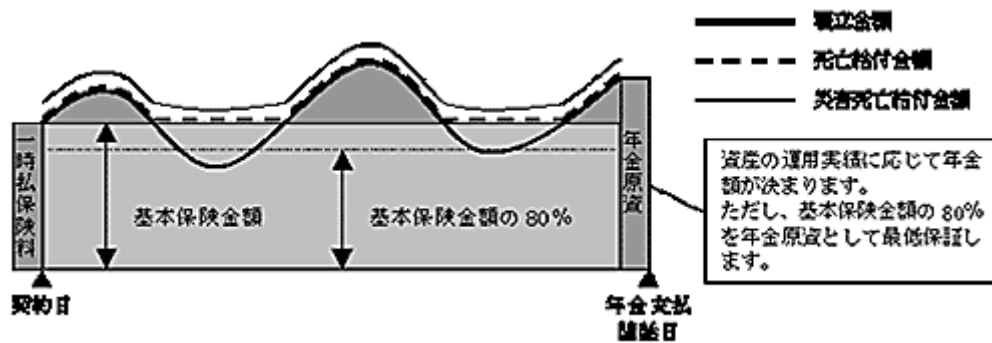
マニユライフ生命は、市場の成長を享受すべく設計されるとともに、お客様の資産を保障するためのユニークな選択肢を各種ご提供する変額個人年金保険「マニユソリューション」を発売することにより、安全性と成長性、双方を求めめるお客様の自助努力型年金ニーズにお応えしてまいります。

II 「マニユソリューション」発売の背景・趣旨

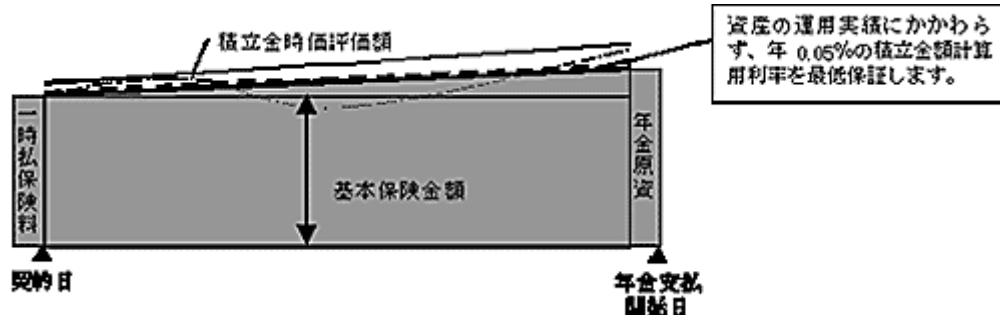
1. マニユソリューションのしくみ図

年金支払開始日前

(1) ライフスタイル・ポートフォリオ



(2) 元本確保型特別勘定

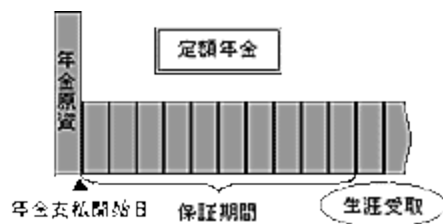


年金支払い開始日以前の一部解約、全額解約には最低保証はなく、元本割れすることもあります。

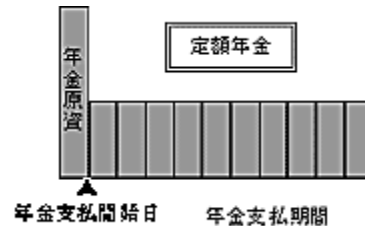
ただし、ウィンドウ期間中は積立金合計額の10%まで、解約控除なしで引き出しができます。

年金支払開始日以後

(1) 10年保証期間付終身年金



(2) 確定年金



2. 特別勘定の運用方針と特長

特別勘定	運用方針・特長
ライフスタイル・ポートフォリオ	<ul style="list-style-type: none"> ● 主要な投資対象資産の種類は、日本株式、日本債券、外国株式、外国債券等とします。 ● 各資産種類の配分割合は、現代投資理論に基づき当社グループにて開発したモデルを用いて最適化します。 ● 積立金額は、ユニットプライスとユニット数で計算されます。
積極成長型 ライフスタイル・ポートフォリオ	<ul style="list-style-type: none"> ● 長期的に資産価値を積極的に増やしていくために、他のライフスタイル・ポートフォリオと比較して、最も高い長期資産価値の増大を目指します。 ● 資産価値の変動の大きい資産により多く投資します。 ● リスクおよびリターンは比較的高位に設定します。
安定成長型 ライフスタイル・ポートフォリオ	<ul style="list-style-type: none"> ● 資産価値の変動の大きい資産と小さい資産に、バランスよく分散投資します。 ● リスクおよびリターンは中位に設定します。
堅実成長型 ライフスタイル・ポートフォリオ	<ul style="list-style-type: none"> ● 安定的な運用による資産価値の累積的な増大を長期的に図ります。 ● 資産価値の変動の大きい資産の組み入れは限定的に止めます。 ● リスクおよびリターンは低位に設定します。
元本確保型 特別勘定	<ul style="list-style-type: none"> ● 投資適格公社債、現預金、短期金融商品等を主要な運用対象とします。 ● 元本の安全性に配慮し、安定した収益の確保を目指します。 ● 積立金額は、前日の積立金額に日々積立金額計算用利率を掛け合せて計算します。 ● 積立金額計算用利率は特別勘定資産の評価額や平均利回り等をもとに計算され、毎月更改されます。ただし、最低保証利率として年 0.05%を保証します。

* アセットミックス(資産構成割合)

特別勘定の運用方針は、将来変更することがあります。

2002年1月現在

	堅実成長型 ライフスタイル・ ポートフォリオ	安定成長型 ライフスタイル・ ポートフォリオ	積極成長型 ライフスタイル・ ポートフォリオ
外国株式	約 19%	約 44%	約 57%
外国債券	約 31%	約 8%	約 3%
日本株式	約 7%	約 14%	約 23%
日本債券	約 43%	約 34%	約 17%
外国:日本	約 50%:50%	約 52%:48%	約 60%:40%
株式:債券	約 26%:74%	約 58%:42%	約 80%:20%

3. 特別勘定の運用方針と特長

(1) すべてのご契約者にご負担いただく費用

【年金支払開始日前の費用】

ユニットプライスの計算時に積立金から控除します。

◆元本確保型特別勘定については、積立金額計算用利率に考慮されています。

項目	時期	対象	費用
保険 関係費	毎日	元本確保型以外の特別勘定の積立金額	年率 1.25%で計算される金額の 1/365
		元本確保型特別勘定の積立金時価評価額	年率 1.00%で計算される金額の 1/365
運用 関係費	毎日	積極成長型ライフスタイル・ポートフォリオの積立金額	年率 1.75%で計算される金額の 1/365
		安定成長型ライフスタイル・ポートフォリオの積立金額	年率 1.25%で計算される金額の 1/365
		堅実成長型ライフスタイル・ポートフォリオの積立金額	年率 0.75%で計算される金額の 1/365
		元本確保型特別勘定の積立金時価評価額	年率 0.25%で計算される金額の 1/365

(2) 特定のご契約者にご負担いただく費用

項目	時期	対象	費用
スイッチング 手数料	積立金の移転時	1保険年度において4回を超える積立金の移転	1回の移転につき 2,500 円
契約管理 手数料	毎月 ・ 契約日から契約日を含めて9日目 ・ 翌月からは月単位の契約応当日	保険料が 200 万円未満の保険契約	1保険契約につき 400 円

4. 主な取り扱い

項目	内容
被保険者	● 0歳～70歳
保険料	● 一時払のみ ● 100万円以上5億円以下、1万円単位 ● 一時払保険料＝基本保険金額
特別勘定による運用	● 契約日から9日目～年金支払開始日の前日まで特別勘定で運用 ● 4つの特別勘定に1%単位で繰り入れ可能
積立金	● 特別勘定での資産運用実績に応じて毎日変動
年金額	● 年金支払開始日の前日の特別勘定の積立金の合計額をもとに計算（年金額は年金支払開始日まで確定しません。） ● 年金支払開始日以後、特別勘定による運用を行わず、定額の年金支払い ● 特別勘定での運用実績にかかわらず、基本年金額を最低保証 基本年金額…基本保険金額(一時払保険料)の80%を年金原資として計算した年金額
年金の種類	● 10年保証期間付終身年金、確定年金(5年、10年、15年)
年金支払開始日の年齢	● 50歳～80歳となるようご指定いただきます。
死亡給付金額	● 死亡日における各特別勘定の積立金の合計額または基本保険金額(一時払保険料)のいずれか大きい額
災害死亡給付金額	● 死亡日における各特別勘定の積立金の合計額または基本保険金額(一時払保険料)のいずれか大きい額と、積立金額の10%の合計
積立金の引き出し	● 毎年1ヵ月間のウィンドウ期間(契約応当日から翌月の月単位の契約応当日までの期間)に1回、解約控除なしで積立金の10%まで引き出しが可能

5. 販売資格

マニソリューションの販売は、生命保険協会の変額保険販売資格に加え、「社内変額個人年金保険販売資格」を保有する者のみに販売を認め、正しい募集活動・保全活動の徹底を図ります。

◆社内変額個人年金保険販売資格は、「社内変額個人年金保険販売資格試験研修」の修了および「社内変額個人年金保険販売資格試験」の合格等を要件とします。

6. ご契約者に対する情報提供

1. 定期的なお知らせ

- i. 特別勘定の決算内容について、決算確定後にご契約者に郵送します。
- ii. ご契約いただいた保険内容について、年4回(3月、6月、9月、12月末)の契約内容、現況等をご契約者に郵送します。

2. ご照会への対応

コールセンターにて、最新のご契約内容等をお知らせするサービスをいたします。各ライフスタイル・ポートフォリオのユニットプライスは、当ホームページでもご照会いただけます。